コミュニティバンク せんぽくの現況

ミニディスクロージャー誌



2011年9月期



Community

Community Bank せんぱく

仙北信用組合

URL:http://www.senpoku.shinkumi.jp

E-mail:senpoku@pluto.plala.or.ip

本 店 宮城県栗原市若柳字川北中町11 TEL:0228-32-2586 築館支店 宮城県栗原市築館薬師4丁目6-35 TEL:0228-22-2376 迫 支 店 宮城県登米市迫町佐沼字小金丁1-4 TEL:0220-22-3095 栗駒支店 宮城県栗原市栗駒岩ケ崎六日町48-1 TEL:0228-45-1517 米山支店 宮城県登米市米山町西野字片平小路25 TEL:0220-55-4155 中田支店 宮城県登米市中田町石森字加賀野1丁目8-11 TEL:0220-35-2100

栗原市立栗原中央病院出張所 宮城県栗原市築館宮野中央3丁目1番地1 デイリーポート新鲜館佐沼店出張所 宮城県登米市迫町佐沼字大網上17番地 栗原市栗駒総合支所出張所 宮城県栗原市栗駒岩ケ崎円鏡寺後155番地

コミュニティバンクせんぽくの概要

(平成23年9月)

 名 称 仙北信用組合
 略 称 コミュニティバンクせんぽく

 理 事 長 山野邉 照明
 本店所在地 宮城県栗原市若柳字川北中町11番地

設 立 昭和30年8月3日

総 資 産 36,927百万円 自己資本額 881百万円 預 金 34,935百万円 貸 出 金 20,218百万円 組合員数 18,070名 出資金 483百万円

店舗数 6店舗 役職員数 61名

自己資本の充実の状況について

6.12% 自己資本比率 = 881,698千円 自己資本総額 100% 12,997,039千円 + 1,408,800千円 × 100% 信用リスク・アセット+(オペレーショナルリスク相当額÷8%)



自己資本比率は、信用組合の健全性 をはかる重要な指標のひとつです。信 用組合などの国内のみで営業する金融 機関は国内基準で4%以上を維持する ことが求められています。

当組合の平成23年9月期における自己資本比率は、上記のとおり国内基準を超える6.12%になっております。

事業方針

◇経営理念

1. 社会的使命

私たちは常にお客様へのサービス向上に努め、地域の中小零細企業および 勤労者の経済・社会・生活の健全な発展に貢献します。

2. 経営姿勢

私たちは「自己責任原則」を基本に 努め、開かれた経営を実践します。

3. 行動規範

私たちは誠実・公正な行動により、 社会からの信頼の確保に努めます。

◇基本方針 地域の発展に奉仕します

仙北信用組合は、協同組合組織金融機関として組合員のみなさまの社会的、経済的地位の向上に役立つことを目標に、地縁・人縁の特性を生かして地域に密着し、地域の発展に貢献いたします。

◇基本方針の補足

当組合は、今後も地域金融機関としての役割を十分に認識し、一貫して中小零組企業者や勤労者 (個人)を主な対象顧客として経営基盤の構築をしてまいります。その為には、お客様との繋がりが重要であると位置づけ、あくまで地域社会との連携を基礎としてまいります。そのなかで金融機関としての資金仲介機能を如何なく発揮するために商品の充実を図ると共に各種サービスも提供してまいります。

また、地元団体との連携強化や経営のアドバイス、経営改善計画の策定支援等の推進も積極的に取組んでまいります。こうした取組みを着実に遂行していくために役職員のスキルアップが必要不可欠と認識し、役職員自らが自主的に自己啓発をしてまいります。

文化的・社会的貢献活動

◇コミュニティバンクせんぽくは、ラムサール条約に指定されている伊豆沼・内沼の美しい環境を保全するために栗原市や登米市等が主催するクリーンキャンペーン活動に職員が参加しております。

◇コミュニティバンクせんぽくは、毎年 9月3日の「しんくみの日」を含む1 週間を「しんくみの日週間」としてお ります。9月2日本店駐車場において、 献血活動を行い、職員39名が献血に協 力いたしました。

地域に対する信用供与の状況

▋貸出金業種別残高の状況

(単位:千円)

業 種 別		平成22年	9月	平成23年	9月	
耒	悝	万リ	金 額	構成比%	金 額	構成比%
製	造	業	1, 224, 355	5. 5	1, 162, 309	5. 7
農業	美 、	林業	118, 080	0. 5	116, 705	0. 6
	Ε ,		2, 960	0. 0	110, 103	0. 0
漁		業	82, 221	0. 4	71, 484	0. 4
鉱業、技	採石業、	砂利採取業	_	_	_	_
_建	設	業	2, 052, 273	9. 2	1, 886, 841	9. 3
電気力	うス、熱供	給、水道業	51, 060	0. 2	60, 396	0. 3
情 幸		信業	87, 200	0. 4	62, 230	0. 3
		郵便業	677, 321	3. 0	601, 072	3. 0
	- ,	小 売 業	3, 062, 051	13. 8	2, 823, 891	14. 0
金融	業、	保険業	2, 384	0. 0	2, 357	0. 0
	動	産業	739, 853	3. 3	568, 603	2. 8
	3 賃	貸業			44, 853	0. 2
学術研究		術サービス業			_	
宿	泊	業			738, 613	3. 6
飲	食	業	3, 453, 216	15. 5	468, 800	2. 3
生活関連	_,		0, 400, 210	13. 3	73, 087	0. 4
_教育、		支援業				
医療		福祉			152, 930	0.8
_その他		-ビス業			1, 735, 850	8. 6
その	他の)産業	230, 771	1. 0	226, 050	1. 1

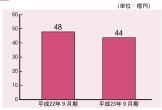
**	種	Dil	平成22年9月			平成23年9月			
業	悝	別	金	額	構成比%	金	額	構成比%	
小		計	11, 78	33, 745	53. 0	10, 79	96, 072	53. 4	
地方	公 共	団体	3, 49	93, 319	15. 7	3, 12	21, 112	15. 4	
個		人	6, 97	70, 523	31. 3	6, 30	01, 180	31. 2	
合		計	22, 24	47, 587	100. 0	20, 2	18, 365	100. 0	

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、日本標準産業分類が改訂されたことに伴い、平成23年9月は改定後の日本標準産業分類の大分類に準じて区分しております。

■ 中小企業向け 貸出金残高の状況

(単位:億円) 120 115 110 100 平成22年9月期 平成23年9月期

■ 個人ローンの状況



金融再生法開示債権の状況

(単位:千円、%)

区分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)	
破産更生債権及び ^{※6}	平成23年3月期	3, 430, 022	1, 746, 381	1, 683, 641	3, 430, 022	100.00	100.00	
これらに準ずる債権	平成23年9月期	3, 282, 010	1, 617, 347	1, 664, 662	3, 282, 010	100.00	100.00	
	平成23年3月期	1, 358, 445	987, 204	269, 409	1, 256, 613	92. 50	72. 57	
心 陕 頂 惟	平成23年9月期	1, 682, 195	1, 276, 876	272, 860	1, 549, 737	92. 13	67. 32	
	平成23年3月期	28, 525	24, 900	3, 625	28, 525	100.00	100.00	
要管理債権	平成23年9月期	36, 611	34, 421	2, 189	36, 611	100.00	100.00	
不良債権計	平成23年3月期	4, 816, 993	2, 758, 485	1, 956, 676	4, 715, 162	97. 89	95. 05	
不良債権計	平成23年9月期	5, 000, 816	2, 928, 645	1, 939, 712	4, 868, 358	97. 35	93. 61	
正 常 債 権 **9 平成23年3月期 16,590,904 (注)平成23年9月期の開示債権については、平成23年9月30日現在を開							現在を開示基準日	
正常債権	元代22年0日期	15 276 021	レープヤリます。また「白コ木中の節便的な大法」を採用し、それに其づい					

(注) 平成23年9月期の開示債権については、平成23年9月30日現在を開示基準日としております。また、「自己査定の簡便的な方法」を採用し、それに基づいて算出した結果を「金融再生法ベースの債権区分による開示」として集計・開示しております。

■ 平成 23 年 9 月期

合

総与信に占める不良債権の割合は24.66% であります。

これらの債権については、資産査定に よる資産の実態把握をすすめ、担保・保証 や貸倒引当金等により確実に保全してお ります。



有価証券の時価等情報

1. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。

平成23年9月期

平成23年3月期

平成23年9月期

15, 276, 921

21, 407, 897

20, 277, 738

(単位:千円)

有目的の債券	平成22年9月			平成23年9月				
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額		
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	_	-	_	_	_	_		
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	199, 998	199, 980	△ 18	_	_	_		
計	199, 998	199, 980	△ 18	_	_	_		
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	499, 268	528, 780	29, 511	499, 407	523, 760	24, 352		
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	_	-	_	_	_	_		
計	499, 268	528, 780	29, 511	499, 407	523, 760	24, 352		
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	200, 000	200, 260	260	_	_	_		
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	_	-	_	_	_	_		
計	200, 000	200, 260	260	_	_	_		
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	699, 268	729, 040	29, 771	499, 407	523, 760	24, 352		
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	199, 998	199, 980	△ 18	_	_	_		
計	899, 267	929, 020	29, 752	499, 407	523, 760	24, 352		
	時価が貸借対照表計上額を超えるもの 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 計 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 計 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 計 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 計 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 計 時価が貸借対照表計上額を超えないもの 時価が貸借対照表計上額を超えないもの	貸借対照表計上額 貸借対照表計上額	貸借が照表計上額 時	貸間が照表計上額 時 価 差 額 時価が貸借対照表計上額を超えるもの 一 一 一 一 一 一 一 一 一	貸借対照表計上額 時	貸間が照表計上額 時 価 差 額 貸間が照表計上額 時 価 差 額 貸間が照表計上額 時 価 声 価 一 一 一 一 一 一 一 一 一		

3. その他有価証券 (単位:千円)

		3	平成22年9月		平成23年9月			
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	210, 840	199, 514	11, 325	1, 540, 160	1, 513, 415	26, 744	
国 債	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	_	_	_	_	_	_	
	計	210, 840	199, 514	11, 325	1, 540, 160	1, 513, 415	26, 744	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	317, 450	299, 802	17, 647	1, 141, 738	1, 132, 130	9, 608	
地方債	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	_	_	_	_	_	_	
	計	317, 450	299, 802	17, 647	1, 141, 738	1, 132, 130	9, 608	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	_	_	_	_	_	_	
社 債	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	_	_	_	926, 149	931, 912	△ 5, 762	
	計	_	_	_	926, 149	931, 912	△ 5, 762	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	5, 500	4, 650	850	_	_	_	
株 式	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	12, 350	12, 350	_	12, 350	12, 350	_	
	dž	17, 850	17, 000	850	12, 350	12, 350	_	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	_	_	_	321, 447	320, 100	1, 347	
その他	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	_	_	_	_	_	_	
	計	_	_	_	321, 447	320, 100	1, 347	
	貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	533, 790	503, 967	29, 822	3, 003, 345	2, 965, 646	37, 699	
合 計	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	12, 350	12, 350	_	938, 499	944, 262	△ 5, 762	
	計	546, 140	516, 317	29, 822	3, 941, 845	3, 909, 908	31, 936	

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております

4. 時価評価されていない有価証券 の主な内容及び貸借対照表計上額

ŧ	₫.								(単位	: 千円)
		貸	借	対	照	表	計	上	額		
		その他有	価訂	E券			非	上	場	株	式
ĺ	平成22年9月末		12,	350	0					12,	350
	平成23年9月末		12,	350	0					12,	350

預金・貸出金の状況

預金の推移



預金は、前年同期比628百万円増加の 34,935百万円となりました。

	(単位:	億円)
	平均残高	残	高
平成22年9月期	334		343
平成23年3月期	335		300
平成23年9月期	334		349

貸出金の推移



貸出金は、地元中小零細企業向け貸出お よび個人向けローンを積極的に支援致して おります。

	(単位:億円)
	平均残高	残 高
平成22年9月期	225	222
平成23年3月期	222	213
平成23年9月期	208	202

財務諸表

【貸借対照表(主要勘定)

期末における当組合の財産状態を表したものであり、資金をどのように調達 し、どのように運用しているのか等を示しています。

資産の部 (単位:千円)

	- PI				(+17 - 111)			
科目		<u></u>	月別	平成22年9月末	平成23年9月末			
現			金	794, 837	468, 329			
預	(:	ţ	金	11, 482, 516	13, 235, 651			
買	入 金	銭 債	権	_	_			
有	価	証	券	1, 445, 407	4, 441, 252			
貸	H	4	金	22, 247, 587	20, 218, 365			
そ	の ft	也資	産	202, 675	187, 168			
古	定	資	産	485, 820	460, 356			
繰	延 税	金 資	産	_	_			
債	務保	証 見	返	25, 123	21, 577			
貸	倒 引	当	金	△ 1, 509, 257	△ 2, 104, 785			
そ(の他の) 引当	金	_	_			
	合	計		35, 174, 710	36, 927, 917			
(2÷) =	(注)到薪人類は チョー港は切り棒でアキニレアトリナナ							

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

台信乃が紹合昌助中の郊

負債及び組合員勘定の部 (単位: 千円)										
科目期別	平成22年9月末	平成23年9月末								
預 金 積 金	34, 306, 590	34, 935, 029								
借用金	_	1, 000, 000								
その他負債	122, 023	84, 722								
退職給付引当金	39, 807	39, 807								
役員退職慰労引当金	7, 329	_								
その他の引当金	16, 813	21, 540								
繰 延 税 金 負 債	9, 082	10, 234								
再評価に係る繰延税金負債	_	_								
債務保証	25, 123	21, 577								
_ 負	34, 526, 771	36, 112, 913								
純 資 産	647, 939	815, 004								
出資金	852, 825	1, 193, 314								
資 本 剰 余 金	63, 341	_								
利 益 剰 余 金	△ 288, 943	△ 401,652								
特別積立金	_	_								
当期未処分剰余金	△ 288, 943	△ 401,652								
土地再評価差額金	_	_								
評価・換算差額等合計	20, 716	23, 342								
合 計	35, 174, 710	36, 927, 917								

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

損益計算書

期末における当組合の経営成績を示したものであり、企業活動の結果を、収 益と費用および利益の状況で示しています。

(単位:千円)

					(単位・十円)
科目			期別	平成22年9月末 平成22年4月1日から平成22年9月30日まで	平成23年9月末 平成23年4月1日から平成23年9月30日まで
経	常	収	益	450, 822	401, 238
業	務	収	益	450, 697	393, 738
資	金 運	用収	益	415, 712	363, 964
	(うち貸	出金和	息)	386, 687	333, 222
	(うち預	け金利	息)	14, 968	12, 686
	(うち有価詞	E券利息配	33年)	11, 657	15, 653
	(うちその	他の受入	利息)	2, 400	2, 400
	役務取	引等。	贝益	25, 111	22, 842
	その他	業務」	区益	9, 873	6, 932
臨	時	収	益	125	7, 500
経	常	費	用	739, 668	340, 608
業	務	費	用	385, 829	334, 403
	資金割	司達費	見用	27, 642	16, 434
	(うちき	預金利]息)	27, 523	16, 016
	役務取	引等	費用	55, 010	51, 003
	その他	業務	費用	1	1, 130
	一般貸倒	引当金網	入額	△ 10, 933	19, 527
	経		費	314, 110	246, 307
臨	時	費	用	353, 838	6, 204
経	常	利	益	△ 288, 845	60, 630
特	別	利	益	890	2, 043
特	別	損	失	11	5, 561
税引	前当其	胡純禾	刂益	△ 287, 966	57, 112
法人移	4、住民稅	及び事	業税	977	1, 190
	、税 等	調整	額	_	_
	期 純	利	益	△ 288, 943	55, 922
前	期 繰	越	金	_	△ 457, 574
	未処り			△ 288, 943	△ 401, 652
(:十)言コ	世 か 切け	工田:	士 港口	·切り栓でてまましております	-

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

収益状況

業務粗利益 ※1

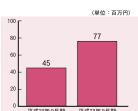


業務純益 ※2

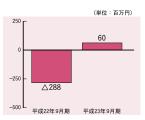
64

(単位:百万円)

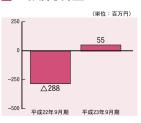
■ コア業務純益 ※3



■ 経常利益 ※4



当期純利益 ※5



※1. 業務粗利益

業務純益と一般貸倒引当金繰入額と経費を加算したものをいいます。

※ 2. 業務純益

用語解説

業務収益から業務費用を差し引いたものをいいます。

〈業務収益〉

営業活動により、毎年継続的に発生する収益です。信用組合の場合、資金運用収益、役 務取引等収益、その他業務収益に区分されております。

〈業務費用〉

管業活動により、毎年継続的に発生する費用です。信用組合の場合、資金調達費用、役 務取引等費用、その他業務費用、一般貸倒引当金繰入額、経費に区分されております。 ※3. コア業務純益

業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加算した金額から国債等債券損益を減算した金額を いいます。

※4. 経常利益

------「経常収益」と「経常費用」の差額で、1年間の事業活動の収支結果を表します。差額が

マイナスの場合には、「経常損失」となります。

※ 5. 当期純利益

経常利益に、そのときに発生した利益と損失(特別利益、特別損失)と税金を加減した 最終的な利益をいいます。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの理由で経営破綻に陥った債務者に対する債権やこれらに準ずる債権。

※ 7. 合除債権

経営破綻はしていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約どおりに元本の回収や 利息の受け取りができない可能性の高い債権。

※ 8. 要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権のうち「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、 「危険債権」以外の債権。

※9. 正常債権

債務者の財政状態や経営成績に特に問題がない、「破産更生債権及びこれらに準ずる債 権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権。